

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川ふれあいランド
	所在地	あきる野市小川1343-101
	所管課	観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係
指定管理者	名称	一般社団法人 あきる野市観光協会
	所在地	あきる野市館谷台16番地
	業務内容	1 施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 2 環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が施設内に自動車等を乗り入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料の徴収業務 3 施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 4 施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページ URL		http://www.akirunokanko.com/?p=3975
指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館等日数(日)	309	261	171	236	248
利用者(来客者)数(人)	8,555	4,522	3,486	2,940	1,043
前年度比(人)	△3,247	△4,033	△1,036	△546	△1,897
前年度比(%)	72.5	52.9	77.1	84.3	35.5
利用料金等合計(千円)	7,530	6,894	5,243	4,720	5,100
前年度比(千円)	△2,045	△636	△1,651	△523	380
前年度比(%)	78.6	91.6	76.1	90.0	108.1

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	使用料収入(売上)	5,875	5,352	4,025	3,720	1,239
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	1,655	1,543	1,218	1,001	3,862
	計	7,530	6,894	5,243	4,720	5,100

支 出	人件費	2,833	2,530	1,611	1,940	2,378
	維持管理経費	1,613	1,175	912	531	416
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	2,635	2,617	2,192	1,086	156
	計	7,081	6,323	4,715	3,557	2,950
収支（収入－支出）		449	571	528	1,163	2,150

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対し、口頭で利用状況等を確認している。 ・電話等による予約の際には、新規利用者かリピーター、また、施設利用に当たっての要望などを聞いている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・以前からトイレ洋式化の要望が寄せられていたが、昨年度に洋式化工事が完了したことで、利用しやすくなったという声が多く寄せられた。 ・トイレへの落書き等の苦情があったが、その都度清掃などを行っている。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校等の課外授業や地域事業に対して施設を貸し出すなど、地域貢献に努めている。 ・本施設の近くに食材の調達店舗がないため、電話対応時等に観光協会会員店や食材・飲み物の配達サービス店舗を紹介するなど、利用者へのサービス向上に努めている。 ・調理場など人が密集する場所については、飛沫防止用アクリル板や手指の消毒液、石鹸などを通常よりも多く設置し、感染防止対策を継続的に行っている。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
適正人員の見直しを行い、より効率的な施設運営に取り組むとともに、手洗い場や調理場での水道、電気の使用時間を限定し、経費の削減に取り組んだ。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴う臨時休業となり、利用者数は大幅な減少となった。開園後も利用者数が伸び悩み、前年実績を大きく下回った。</p> <p>本施設は家族や友人同士の小グループで利用するリピーターが多いが、徐々に学生グループの利用も増えてきている。</p> <p>事故防止対策については、看板やチラシ、口頭、園内放送などといった様々な方法により遊泳及び暴飲についての注意喚起を行った。今後も、事故防止と施設内整備に積極的に取り組むとともに、利用者一人ひとりを大切にしてリピーターの確保に努めていく。</p>

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
周辺自治会等が実施する行事に施設貸し出しを行ったり、食材等の調達先に市内店舗を紹介するなど、積極的に地域貢献に取り組んでいる。
経費削減の取組
臨時休業等による人員配置の適正化や、利用者に配慮しながらの節電、節水に努め、経費削減が図られている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価

新型コロナの感染拡大に伴い長期間の臨時休業となったため、厳しい状況が続いた。
来年度は、立地の良さや静かな場所でバーベキューや川遊びが楽しめるという立地や環境の良さを生かし、利用者数の増加及び収支の安定に期待する。

総合評価

A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。